入院診療計画書　　患者様用

05-009.10.11.上肢外傷の手術を受ける方へ

（№05-0090.91.92.93.94.95）

病名　：

説明日：平成　　年　　月　　日　　主治医　：　　㊞

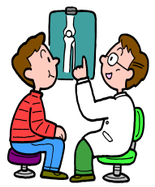
（　ID　：　　）　　様

本人又は家族の方の署名　：　　（本人との続柄：　　）

入院期間は9日間です

（病棟・病室：　　階病棟　　号室）説明者　：

症状	疼痛	推定入院期間	日程度	特別な栄養管理の有無	□有　□無

月日	入院まで	入院～手術後 （　/　）		手術後1日目 （　/　）	手術後2～6日目 （　/　～　/　）	手術後7日目 （　/　）	手術後8日目（退院） （　/　）
目標	・不安なく手術の日が迎えられるように援助します	・不安なく手術を迎えられる様援助します	・手術後、順調に回復して退院できるように援助します ・痛みの緩和を行い、苦痛が最小限に過ごせる様援助します				・退院後の生活に不安が無く退院出来る様援助します
説明	・医師より手術の説明があります（承諾書をお渡しします） ・不明な点はお尋ね下さい	・入院後手術となります ・承諾書をお持ちになって下さい	・手術後、主治医より手術の説明があります				・退院前に病室で看護師より説明があります
検査 処置	・手術前の検査をします □採血　検尿 □心電図　レントゲン □肺機能検査 □必要時、歯科受診の診察があります	・点滴を始めます ・手術着に着替えて頂きます ・血栓予防のためストッキングを着用していただきます ・手術室に入る前にトイレを済ませておいて下さい ・看護師と一緒に手術室へ入ります	・手術後暫くは酸素吸入をします ・抗生剤の点滴を行います ・手術後の点滴の量は医師の指示によります ・創部は包帯で覆っています触らないようにして下さい ・痛みが強くなってきた場合、痛み止めを使用します	・朝食の前に採血を行います ・朝、夕に抗生剤の点滴を行います 	・手術後2日目に傷の消毒を医師にて行います 	・朝食の前に採血を行います ・傷の状態が良ければ医師にて抜糸を行います ・レントゲン撮影があります（おおよそ午後からですが、時間は未定です）	・特に検査・処置はありません ・退院後の活動・仕事などについては、主治医と相談の上指示に従って下さい
薬	・内服中の薬をお知らせ下さい ・服用を中止して頂く薬があれば説明します 	・入院の時は薬を持参して下さい ・手術前は指示する薬のみを服用して下さい	・持参された薬の服用開始については、看護師より説明を行います				・新たに薬の処方があればお渡しします
栄養管理	入院時に、医師・看護師・管理栄養士によって栄養状態の評価を行い、必要に応じて入院栄養指導を行います。						
食事		・　/　の　時より絶食です ・水分は　/　の　時までです電話で説明をします	・水分・食事開始については看護師より説明を行います	・しっかりと食べて栄養を付けるようにしましょう			
活動	・転ばない様注意して下さい		・歩行の許可は医師の指示に従って下さい ・三角巾で腕を固定します ・転ばない様注意して下さい	・特に制限はありません ・リハビリが始まります（休日の場合は週明けから）	・引き続きリハビリを行っていきます		
清潔	・怪我をした部分を濡らさない様にして下さい ・着替えや入浴などは家族の方に手伝って頂いて下さい			・身体を拭くお手伝いをします	・週2回、体を拭かせて頂く予定です		・入浴可能です
備考	・手術前日に確認の電話をしていただく場合があります（TEL：22-2111整形外来） ・腕を固定している場合、外さないで下さい	・化粧・マニキュア・ピアスは手術の妨げの為、落として下さい ・指輪・時計などの貴重品は外しておいて下さい ・指輪が外れない時は看護師にお知らせ下さい	・手術後、手術室の前で主治医より　手術の結果説明があります ・ご家族の方は、手術中は院内で待機して下さい				・退院はだいたい10時頃です ・事務員が請求書を病室までお持ちします（退院が休祝日の時は、後日1F会計にお越し下さい）

※患者様の病状によっては計画が変更になります　　2016.10月作成　　呉共済病院　東8階病棟